

令和元年度 事業報告書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

特定非営利活動法人静岡県就労支援事業者機構

I 組織の運営

1 会議の開催

(1) 総会

令和元年5月27日 クーポール

- ① 平成30年度事業報告書(案)及び活動計算書(案)について
- ② 令和元年度事業計画書及び活動予算書について(報告)
- ③ 役員を選任(案)について
- ④ 名誉会長、顧問を選任(案)について
- ⑤ 定款の変更(案)について
- ⑥

(2) 理事会

第1回理事会 令和元年5月27日 クーポール

- ① 平成30年度事業報告書(案)及び活動計算書(案)について

第2回理事会 令和元年6月1日 書面付議

- ① 会長、副会長及び常務理事の選任について

第3回理事会 令和元年9月26日 クーポール

- ① ホームページの開設(案)について

第4回理事会 令和2年3月10日 書面付議

- ① 令和元年度活動補正予算(案)について
- ② 令和2年度事業計画書(案)及び活動予算書(案)について
- ③ 令和2年度通常総会の議決事項について

(3) 監査

会計監査 令和元年4月11日 機構事務局

(4) 役員会

第1回役員会 令和元年7月17日 機構事務局

- ① 理事会の開催について
- ② 就労支援研修会について
- ③ 会員の増強について
- ④ 就労支援スタッフの配置について

第2回役員会 令和2年1月17日 機構事務局

- ① 事務局人事について
- ② 来年度事業について

第3回役員会 令和2年2月20日 機構事務局

- ① 令和2年度更生保護就労支援事業(静岡県)企画競争入札への参加について
- ② 令和元年度第4回理事会議案について

(5) 地区協力雇用主会協議会

第1回協議会 令和元年5月27日 クーポール

- ① 協力雇用主による対象者の雇用促進について
- ② 地区協力雇用主会の組織及び活動の充実について

2 会員の増強

機構の運営を資金面で支えていただいている二種会員は264社、対象者の雇用に貢献いただいている三種会員、協力雇用主の数は15地区、552社となっている。

○会員数の推移

(単位:社・団体)

年度 種別	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
一種会員	4	6	7	7	7	7	7	8	8	8	8
二種会員	10	35	60	70	74	83	136	184	199	201	264
三種会員	12	14	15	15	15	14	15	15	15	15	15
四種会員		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
賛助会員		1	1	1	1	1	1	2	1	1	2
計	26	59	86	96	100	108	162	212	226	228	292

※各年度末の会員数。

○地区別の二種会員数

(単位:社)

区分	東部	中部	西部	合計
平成31年4月1日現在	71	106	24	201
令和2年3月31日現在	65	173	26	264

3 業務体制の整備

機構事業及び法務省の「令和元年度更生保護就労支援事業(静岡県)(以下「事業所事業」という。)」を推進するため、業務の推進体制を整備するとともに、個人情報の厳正な管理体制を構築している。

(1) 事務局

事務局は、静岡保護観察所及び静岡労働局に隣接したビルに設置し、事業の実施に必要な事務機器等の執務環境を整えている。

設置場所	静岡市葵区追手町10番218-2号 新中町ビル2階
------	---------------------------

(2) 職員の配置

機構事業					事業所事業		
地区	事務局長	就労支援 スタッフ	事務職員	合計	事業所長兼 就労支援員	事務 補佐員	合計
東 部		2		2	1	1	2
中 部	1	1	2	4			
西 部		2		2			
計	1	5	2	8			

※ 就労支援スタッフ及び事務職員 1 名は非常勤

事業所事業においては、機構内に事務所を設け、事業所長兼就労支援員 1 名、事務補佐員 1 名の当該事業の実施に必要な職員の配置を行っている。職員は、機構事務局を兼務している。

また、本県の東西に長い地理的条件を考慮して、東、中、西部に就労支援スタッフ 5 名を配置している。就労支援スタッフは、保護司、協力雇用主、ハローワーク嘱託職員等として培った知識、経験を活かし、対象者の就職活動支援等に取り組んでいる。

(3) 個人情報の保護

事業所事業を受託するに当たり、「個人情報保護方針」を定め、関係職員に方針を徹底するとともに、特に個人情報の保存と電子データの管理には細心の注意を払っている。

事務局は、警備会社の機械・巡回警備システムによりセキュリティ管理されている。日常業務における個人情報に係る文書は、施錠できるキャビネット内に保管している。

特に、電子データについては、インターネット専用パソコンを設置するとともに、個人情報のデータ処理は外部非接続のパソコンで行い、個人情報の厳正な管理体制を構築している。

II 事業の推進

1 更生保護就労支援事業

更生保護就労支援事業実施要領に則り、静岡保護観察所の指導の下、ハローワーク、協力雇用主、更生保護施設、保護司等と連携し、協力を得て、就職活動支援業務及び雇用基盤整備業務に取り組んでいる。

(1) 就職活動支援業務

ア 支援対象者に対する支援

就職活動支援業務では、静岡保護観察所長より支援対象者選定通知書を受けた延べ 84 人(前年度継続分 11 人を含む)のうち、就職 58 人、未就職 23 人、支援継続 5 人(内 2 人は就労中)である。

未就職の理由は、期間終了、所在不明、福祉的支援への移行、再犯などである。

○就職活動支援業務の実績

区分	月別												合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
継続 a	11	18	19	16	11	20	25	16	14	15	14	10	189
開始 b	9	3	8	6	12	9	9	5	4	4	1	3	73
終了	2	2	11	11	3	4	18	7	3	5	5	8	79
計 a+b	20	21	27	22	23	29	34	21	18	19	15	13	262

○支援対象者の状況

(単位：人)

区分 年代	男女別			種別							就職状況								
	男	女	計	1号	2号	3号	4号	更緊	矯正施設	計	製造業	建設業	サービス	卸小売	運送業	その他	小計	未就職	支援継続
10代	12		12	6	5				1	12		6				1	7	4	1
20代	11	2	13	3	1	4	1	3	1	13	3	5		1	1		10	3	1
30代	11		11			7	4			11		5	2		2		9	1	2
40代	16	2	18			7	6	5		18	2	5	1		1	1	10	7	
50代	21	1	22			8	4	10		22	1	9	3	1	2	3	19	3	1
60代	8		8			3	1	4		8		2	1				3	5	
70代																			
計	79	5	84	9	6	29	16	22	2	84	6	32	7	2	6	5	58	23	5

イ 「就職支度金」の支給

所持金の無い対象者に対し、就職活動に必要な費用等を支給している。

	保護観察		更生緊急保護		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
衣類等購入費	7	47,606	8	53,374	15	100,980
履歴書用紙代	1	1,940			1	1,940
計	8	49,546	8	53,374	16	102,920

(2) 雇用基盤整備業務

県内の経済・事業者団体、更生保護関係者等のネットワークを活用し、地区協力雇用主会や保護司会の会議、研修会・交流会等を通じて、新規協力雇用主の開拓と既存協力雇用主による対象者の雇用促進に努めている。

協力雇用主への理解促進を図るため、パンフレットを作成・配布している。

雇用基盤整備業務のうち、新規協力雇用主の開拓では、延べ 41 社が新規登録され、そのうち建設業以外は 14 社である。就職活動支援業務において対象者を雇用した協力雇用主は 37 社となっている。

○協力雇用主数等の推移

(単位：人・社)

年度 区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
協力雇用主数	368	414	399	418	434	471	478	495	529	552
対象者の雇用数	—	34	32	26	23	39	38	40	48	61

※各年度末の数値

○雇用基盤整備業務の実績

月	新規協力雇用主の開拓状況		既存協力雇用主の雇用状況	
	新規開拓社数	うち建設業以外の会社数	雇用社数	うち雇用実績のない、又は2年以上雇用実績のない社数
4			7	2
5	2	1		
6	4	3	3	1
7	10	3	1	1
8	2	1	3	2
9	1	1	5	3
10	7	1	6	1
11	4		3	1
12	1		2	
1	2	2	1	2
2	4	1	2	1
3	4	1	4	
計	41	14	37	14

○パンフレットの配布

「協力雇用主」	3,000部	協力雇用主の研修会のほか、会員、関係機関、保護司等更生保護関係者に配布
---------	--------	-------------------------------------

○地区協力雇用主会の会議・研修会等への出席状況

月 日	会議・研修会等
5月24日	静岡地区協力雇用主会総会
7月2日	清水地区協力雇用主会総会・研修会
7月3日	富士地区協力雇用主会総会
8月22日	静岡地区協力雇用主会協力団体交流会
10月11日	西部地区ブロック研修会
10月23日	中部地区ブロック研修会
10月31日	東部地区ブロック研修会
1月30日	静岡地区協力雇用主会新年祝賀会

○協議会等への出席状況

月 日	協議会等
4月26日	静岡県刑務所出所者等就労支援事業協議会
5月8日	社会を明るくする運動静岡県推進委員会
5月20日	全国機構理事会・通常総会
5月21日	更生保護代表者協議会(第1回)
6月11日	しずおか防犯まちづくり県民会議
6月14日	就労支援強化月間打合せ
8月22日	静岡県再犯防止推進協議会(第1回)
9月11日	更生保護代表者協議会(第2回)
10月7日	更生保護制度施行70周年記念全国大会
10月25日	関東地方更生保護大会
11月5日	神奈川県機構創立10周年記念式典
11月8日	静岡刑務所 JOB SONIC
11月20日	静岡県更生保護大会
12月11日	静岡県再犯防止推進協議会(第2回)
12月18日	関東管内地方別就労支援協議会

2 機構の事業

定款に基づき、刑務所出所者等の就労支援を促進するため、「協力雇用主雇用支援事業」、「対象者就職活動支援事業」、「研修事業」、「顕彰事業」などに取り組んでいる。

(1) 協力雇用主雇用支援事業

ア 雇用奨励金の交付

協力雇用主が対象者を雇用した場合に給与支払等の助成を行っている。令和元年度の交付実績は、給与助成39件、面接旅費1件の2,016,460円である。

国の就労奨励金Aコース(最大72万円)と重複支給しないこととしている。

区分		年度						
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
交付件数(件)		9	12	21	15	18	26	40
内訳	給与助成	9	10	18	15	18	25	39
	面接旅費		1					1
	資格取得		1	3			1	
交付金額(円)		500,000	613,128	1,204,500	805,000	905,000	1,089,660	2,016,460

イ 地区協力雇用主会会員状況調査の実施

協力雇用主の入会・登録及び求人状況等を把握し、雇用基盤の整備や対象者の就職活動支援の円滑な推進に役立てるため、「地区協力雇用主会

会員状況調査」を実施し、保護観察所と情報共有している。

また、入会登録書類の様式を統一し、手続きの適正化を図っている。

調査基準日	目的	調査内容
11月1日	三種会員である協力雇用主の状況を把握し、雇用基盤の整備、就職活動支援の円滑な推進を図る。	①事業所名、所在地、連絡先 ②業種、仕事の内容 ③対象者の雇用の意向、雇用条件 ④ハローワークへの情報提供の可否 ⑤対象者の雇用経験

ウ ブロック研修会への助成

協力雇用主の資質向上を図るため、地区協力雇用主会が連携して東・中・西部で開催するブロック研修会に5万円を上限に助成している。

本年度は、保護観察所と各地区ブロックが共催で実施した。

ブロック	開催日	研修内容	参加者数
東 部	10月31日	① ハローワーク講義 ・受刑者等専用求人について ・就労支援メニューについて ② 協力雇用主事例発表 ③ 座談会(意見交換) ④ 質疑応答	11人
中 部	10月23日		22人
西 部	10月11日		16人

エ 地区研修会への助成

地区協力雇用主会が主催する研修会に2万円以内の助成を行った。

地区	開催日	研修内容	参加者数
清水	10月1日	横浜刑務所視察研修	5人
島田	9月26日	静岡ダルク視察研修	6人
静岡	10月11日	府中刑務所、最高裁判所視察研修	21人
湖西	11月6日	神戸刑務所視察研修(保護司会と共催)	1人

(2) 対象者就職活動支援事業

ア 就労支援スタッフの配置

本県の東西に長い地理的条件を考慮し、事業所事業による就労支援員1名(事務局に配置)のほかに、機構事業として東、中、西部に「就労支援スタッフ」を配置している。

年度	東部	中部	西部	計	摘要
平成30年度	2	(1)	2	4(1)	29年4月から東部を2名に増員
令和元年度	2	1	2	5	令和元年8月から中部1名増員

※就労支援スタッフは非常勤、()書きは兼務

イ 就労支援セミナーの開催

静岡保護観察所と連携して、保護観察等の対象者が参加する「就労支援セミナー」を開催した。

実施日	場所	セミナーの概要	参加者	摘要
12月6日	浜松駐在官事務所	①ハローワーク職員講義 ・履歴書の書き方、面接の受け方 ②協力雇用主講義 ・求める人材、就労の心構え	3人	観 察 所 と 共 催
12月11日	沼津駐在官事務所		1人	
12月20日	静岡保護観察所		5人	

※上記のセミナーのほか、就職活動支援対象者への個別指導を実施している。

(3) 地区協力雇用主会協議会開催事業

協力雇用主による支援対象者の雇用の促進や地区協力雇用主会の組織及び活動の充実などについて協議するため、地区協力雇用主会協議会を開催した。

開催日	場所	協議事項	出席者
5月27日	クーポール	① 協力雇用主による対象者の雇用促進について ② 地区協力雇用主会の組織及び活動の充実について	18人

(4) 研修・交流事業

ア 就労支援研修会の開催

刑務所出所者等の更生保護と就労支援の重要性について理解を深め、事業の一層の促進を図るため、会員を対象とした「視察研修会」を開催した。

日 時	研修内容	参加者
11月11日 13:30~15:30	①視察先 静岡刑務所 ②内 容 ・施設、職業訓練、就労支援の状況説明	24名
12月9日 13:30~15:30	・施設、職業訓練の見学 ・質疑応答、意見交換	35名

イ 会員交流会の開催

二種会員の企業、三種会員の協力雇用主などが一堂に会し、会員相互の理解を深め、新規会員の開拓、組織の拡充、事業の発展に繋げるため、通常総会及び就労支援研修会に併せて「会員交流会」を開催した。

日 時	摘 要	参加者
5月27日 16:15~18:15	① 開催場所 クーポール ② 内 容	48名
12月9日 16:30~18:00	・ 会員相互の情報交換 ・ 会員相互の親睦	29名

ウ 静岡刑務所企業担当者講話

静岡刑務所から依頼を受け、出所を控えた受刑者の改善更生と出所後の就労等、円滑な社会復帰に向けた指導として行う「企業担当者講話」の講師を派遣した。

実施回数	場所	派遣講師	講話の概要	摘要
隔月	静岡刑務所	東海ガス圧接(株) 社長 宮口茂樹	就労の基礎知識 職場の人間関係 面接の受け方など	講義時間 50分×2单元

(5) 顕彰事業

刑務所出所者等の就労支援に貢献した事業者の功績を広く社会に知らせ、ご尽力に報いるため顕彰事業を実施した。

○表彰式 11月20日(水) 第66回静岡県更生保護大会 於御殿場市

表彰区分		受賞者(敬称略)
法務大臣表彰		(株)成島鐵筋工業
関東地方更生保護員会委員長感謝状		英塗装店、市川創建
静岡保護観察所長感謝状		先進建設、五十右悦男、(有)スコップ
機構会長表彰	対象者の雇用	(株)望月ネームプレート、大野土木
	協力雇用主会役員	藤田 了、西片 卓、片岡成男、五十右悦男

(6) 広報・啓発事業

- ア 機構パンフレットの改訂 3,000部
- イ 会報の発行 第19号(5月)、第20号(8月)、第21号(1月)発行
- ウ “社会を明るくする運動” 作文コンテスト協賛 協賛金 10,000円
特別賞授与 受賞者 川根本町立中川根中学校2年 太田佳奈さん
表題 「言葉のキャッチボール」
- エ 第66回静岡県更生保護大会への参加 11月20日
- オ 機構ホームページの開設(12月25日公開)
ホームページアドレス <https://www.sienasha-kiko.shizuoka.jp/>

(7) 関係機関・団体との連携

対象者の就労支援を円滑に推進するため、静岡保護観察所、ハローワークなど関係機関、更生保護関係団体との緊密な連携・交流に努めている。

令和元年度は、静岡県再犯防止推進協議会委員として、静岡県再犯防止推進計画の策定に参画した。令和2年3月に決定した同計画においては、協力雇用主に対する公共工事の競争入札参加資格の優遇措置の導入に対する検討が明記されている。

○関係機関・団体との連携・交流状況 ※再掲

月日	会議・研修会・協議会等
4月26日	静岡県刑務所出所者等就労支援事業協議会
5月8日	社会を明るくする運動静岡県推進委員会
5月20日	全国機構理事会・通常総会
5月21日	更生保護代表者協議会(第1回)
5月24日	静岡地区協力雇用主会総会
6月11日	しずおか防犯まちづくり県民会議
6月14日	就労支援強化月間打合せ
7月2日	清水地区協力雇用主会総会・研修会
7月3日	富士地区協力雇用主会総会
8月22日	静岡県再犯防止推進協議会(第1回)
8月22日	静岡地区協力雇用主会協力団体交流会
9月11日	更生保護代表者協議会(第2回)
10月7日	更生保護制度施行70周年記念全国大会
10月11日	西部地区ブロック研修会
10月23日	中部地区ブロック研修会
10月25日	関東地方更生保護大会
10月31日	東部地区ブロック研修会
11月5日	神奈川県機構創立10周年記念式典
11月8日	静岡刑務所 JOB SONIC
11月20日	静岡県更生保護大会
12月11日	静岡県再犯防止推進協議会(第2回)
12月18日	関東管内地方別就労支援協議会
1月30日	静岡地区協力雇用主会新年祝賀会